

【一中】リスク管理について

本文:

6年前の6月18日は大阪北部地震が起きた日です。地震が多い日本では、よほどの地震でなければ記憶していませんが、6年前の大阪北部地震は、ブロック塀が倒れて小学生が亡くなるというショッキングなことがあったので、私は記憶に残っています。その後、各学校では通学路のブロック塀の点検等を行いました。

それにもかかわらず、同様の事故が立て続けに起きています。6/12に埼玉でフェンスが倒れ、5/15には大分の日田で道路標識倒れるという事故が起っています。

他で何かあったときに、我がこととして考え、それに備えることがリスク管理の基本だと私は思っています。（それでも出来ていないことも多いのですが…）学校でも生徒に危険だと思う場所に近づくなという指導はしますが、地域のことをよくご存じの保護者の皆様から、具体的に「ここは危ない」とご指導いただきますようお願いいたします。また、その箇所等をお知らせいただければ、全生徒と情報共有をしてリスク管理が可能だと考えています。どんなにリスク管理をしても危機管理事案は発生するのですが、少しでも事前の準備ができればリスクを低減できると考えています。梅雨に入り豪雨災害の心配もしなければならぬ時期になりました。保護者の皆様や地域の皆様と共にリスク管理ができればと考えています。今後ともご協力をお願いいたします。